



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年7月27日

上場会社名 ムラキ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7477 URL <https://www.muraki.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 清美  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 加瀬 光二 TEL 042-357-5610  
四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,808	2.4	74	68.9	80	63.0	57	66.0
2022年3月期第1四半期	1,765	8.9	44	—	49	—	34	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 63百万円(74.5%) 2022年3月期第1四半期 36百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	40.84	—
2022年3月期第1四半期	24.60	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,842	2,394	62.3
2022年3月期	3,832	2,344	61.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 2,394百万円 2022年3月期 2,344百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,581	△0.1	47	△49.8	54	△46.6	22	△64.9	16.10
通期	7,248	0.5	101	△25.1	118	△24.3	50	△51.2	35.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	1,470,000株	2022年3月期	1,470,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	50,342株	2022年3月期	50,342株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	1,419,658株	2022年3月期1Q	1,419,699株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和される中で、持ち直しの動きがみられたものの、6月下旬には再び感染者数が増加傾向に転じ、予断を許さない状況となっております。また、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化は、原材料価格、食料品価格、原油価格の高騰をさらに促進させ、先行き不透明な状況が依然として続いております。

当社グループのカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション（略称：SS）業界におきましては、政府からの補助金により、燃料価格の大幅な高騰は抑制されているものの、高止まりは継続し、物価高と相まってユーザーのカーケア関連商品への意識を低下させております。

このような環境のもと、当社グループは引き続き新型コロナウイルスの感染予防及び感染拡大防止策に努めながら、営業活動を継続してまいりました。カーケア関連商品の売上につきましては、持続的な提案営業によりSSのカーケア収益に対する関心が高まったことと、商品値上げ前の駆け込み需要があったこともあり、計画通りに推移しました。環境対策商品であるアドブルー（ディーゼルエンジン車の有害排出ガスを浄化するシステムで使用される尿素水）、タイヤ関連も順調に推移しております。売上総利益に関しましては、仕入価格上昇分の価格転嫁に加え、仕入コスト削減の観点から効率的な仕入コントロールを行うことにより、計画を大幅に上回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高 1,808百万円（前年同期比 2.4%増）、営業利益 74百万円（前年同期比 68.9%増）、経常利益 80百万円（前年同期比 63.0%増）、法人税等 22百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は 57百万円（前年同期比 66.0%増）となりました。

また、当社グループは、カーケア関連商品販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は 2,729百万円となり、前連結会計年度末に比べ 7百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が 13百万円増加したことと、受取手形及び売掛金が 35百万円増加したこと、その他のうち、未収入金が 38百万円減少したこと等によるものです。固定資産は 1,113百万円となり、前連結会計年度末に比べ 2百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物が 1百万円減少したことと、投資有価証券が 8百万円増加したこと、繰延税金資産が 1百万円減少したこと等によるものです。

この結果、総資産は 3,842百万円となり、前連結会計年度末に比べ 10百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は 1,064百万円となり、前連結会計年度末に比べ 28百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が 29百万円減少したことと、1年内返済予定の長期借入金が 16百万円減少したこと、賞与引当金が 21百万円減少したこと、その他のうち、未払金が 40百万円増加したこと等によるものです。固定負債は 384百万円となり、前連結会計年度末に比べ 9百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が 16百万円減少したことと、退職給付に係る負債が 5百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は 1,448百万円となり、前連結会計年度末に比べ 38百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は 2,394百万円となり、前連結会計年度末に比べ 49百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が 43百万円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は 62.3%（前連結会計年度末は 61.2%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月13日付「2022年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,378,969	1,392,270
受取手形及び売掛金	981,945	1,017,371
商品及び製品	295,526	290,519
その他	65,692	29,828
貸倒引当金	△101	△201
流動資産合計	2,722,032	2,729,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	815,409	815,409
減価償却累計額	△752,635	△753,710
建物及び構築物 (純額)	62,773	61,698
機械装置及び運搬具	1,092	1,092
減価償却累計額	△1,000	△1,003
機械装置及び運搬具 (純額)	91	88
土地	480,711	480,711
リース資産	3,672	3,672
減価償却累計額	△734	△918
リース資産 (純額)	2,937	2,754
その他	129,455	129,455
減価償却累計額	△126,991	△127,553
その他 (純額)	2,463	1,902
有形固定資産合計	548,978	547,155
無形固定資産		
のれん	58,268	57,228
その他	1,360	1,193
無形固定資産合計	59,629	58,421
投資その他の資産		
投資有価証券	178,927	187,065
差入保証金	291,152	291,389
繰延税金資産	22,535	21,387
その他	11,514	10,381
貸倒引当金	△2,663	△2,748
投資その他の資産合計	501,466	507,475
固定資産合計	1,110,073	1,113,051
資産合計	3,832,106	3,842,840

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	803,909	774,363
1年内返済予定の長期借入金	127,396	110,608
リース債務	807	807
未払法人税等	40,347	29,135
賞与引当金	28,381	6,712
その他	92,258	142,561
流動負債合計	1,093,100	1,064,188
固定負債		
長期借入金	61,230	44,406
リース債務	2,423	2,221
役員退職慰労引当金	61,167	63,420
退職給付に係る負債	246,528	251,914
繰延税金負債	19,664	19,374
その他	3,300	3,300
固定負債合計	394,314	384,636
負債合計	1,487,414	1,448,825
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,910,700	1,910,700
資本剰余金	88,604	88,604
利益剰余金	378,024	421,807
自己株式	△47,777	△47,777
株主資本合計	2,329,552	2,373,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,139	20,679
その他の包括利益累計額合計	15,139	20,679
純資産合計	2,344,691	2,394,015
負債純資産合計	3,832,106	3,842,840

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,765,952	1,808,115
売上原価	1,320,098	1,349,415
売上総利益	445,853	458,700
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	203,203	189,344
賞与引当金繰入額	6,749	6,630
役員退職慰労引当金繰入額	1,970	2,252
退職給付費用	4,657	5,385
その他	184,990	180,309
販売費及び一般管理費合計	401,569	383,921
営業利益	44,283	74,778
営業外収益		
受取利息	380	365
受取配当金	1,606	1,743
仕入割引	2,760	2,871
その他	811	690
営業外収益合計	5,559	5,670
営業外費用		
支払利息	456	176
手形売却損	118	53
その他	171	172
営業外費用合計	746	402
経常利益	49,096	80,046
税金等調整前四半期純利益	49,096	80,046
法人税、住民税及び事業税	20,585	23,654
法人税等調整額	△6,407	△1,587
法人税等合計	14,178	22,067
四半期純利益	34,918	57,979
親会社株主に帰属する四半期純利益	34,918	57,979

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	34,918	57,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,489	5,539
その他の包括利益合計	1,489	5,539
四半期包括利益	36,408	63,519
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,408	63,519
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。